

～宮崎大学と宮崎県出身の他大学の医学部生
および平成27年度以降国家試験合格者の研修医の先生方へ～

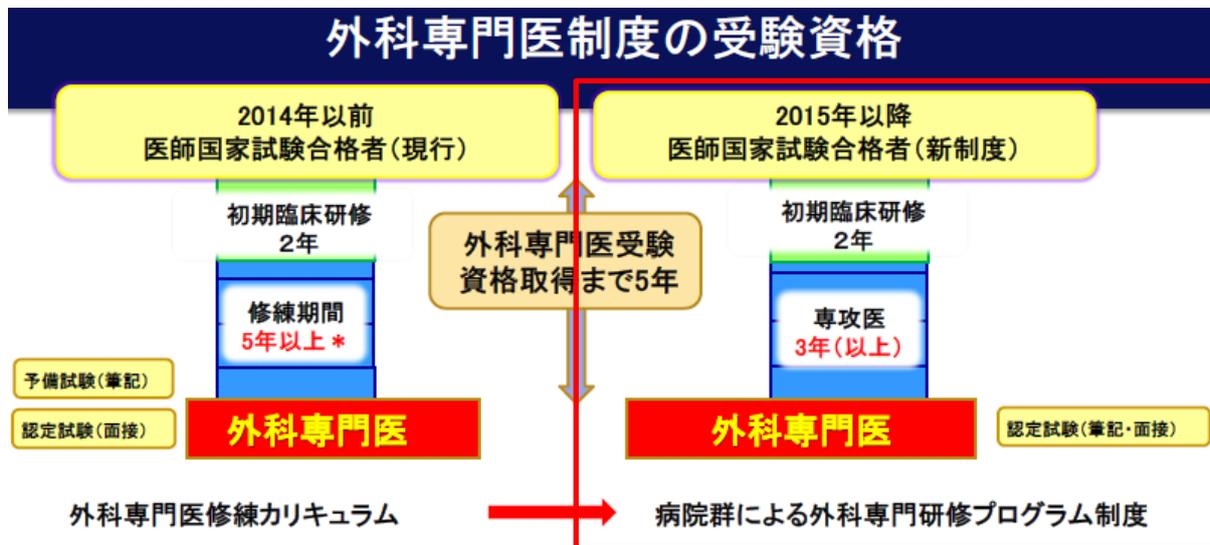
(緊急告知！)

平成29年度から宮崎大学医学部外科学講座では外科専門医が取りやすくなります！

(内容)

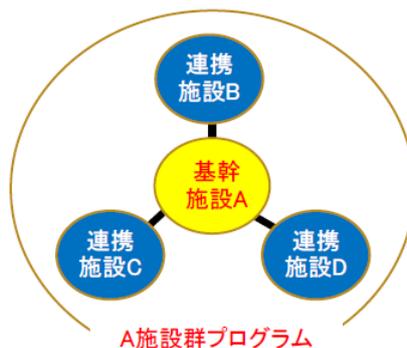
平成29年度から宮崎大学医学部外科学講座では外科専門医が取りやすくなります！

国の施策により新しい専門医機構（第三者機関）の管理のもとに各科の専門医制度が変更となります。図のように“基幹型病院（主に大学病院を中心に）とその連携病院からなる病院群”でないと、初期研修終了翌年から3年間で外科学会専門医を取れなくなります。これは平成27年度国家試験合格者から対象となる制度です。



病院群による外科専門研修プログラム

専門研修施設群（基本型）



単独施設プログラムは認めない

専門研修基幹施設の認定基準

- (1) 初期臨床研修の基幹型臨床研修病院の指定基準を満たす一般的な教育水準を保証する。
- (2) 専門研修プログラムを構築して管理し、これにもとづく研修が可能である。
- (3) 研修プログラム管理委員会を設立し、専門研修プログラム統括責任者をおいている。
- (4) 日本外科学会指導医、外科専門医が合計3人以上常勤し、うち2名は**プログラム統括責任者***の基準を満たしている。
- (5) 外科系病床として常時30床を有している。
- (6) **年間500例以上のNCD登録外科手術症例数**を有している。
- (7) 他科との総合カンファレンスおよび合併症例または死亡例に関する合同カンファレンスなどの教育行事が定期的に行われかつその記録が整備されている。
- (8) 学術雑誌または学術集会での**研究発表が年間3件以上**行われている。
- (9) NCDの登録認定施設である。
- (10) 施設実地調査(サイトビジット)に対応できる態勢を備えている。
- (11) 現行の日本外科学会の指定施設であり、**3領域以上のサブスペシャリティ領域学会の修練施設**(消化器外科学会専門医制度指定修練施設、心臓血管外科基幹(関連)施設、呼吸器外科基幹(関連)施設、小児外科学会認定(教育関連)施設)である。

上記の基幹施設になるのは全国でも約300施設程度の推定

日本外科学会資料HPより抜粋

各県の現状を見ても人口の多い、福岡県、東京、大阪、名古屋、横浜など大都会では全国展開する(日本赤十字会など)大学病院規模の病院でないと基幹病院は運営できません。それ以外の県や地域では多くの場合、大学病院を基幹病院とした修練が必要となります。

さて、**宮崎大学医学部 外科学講座**は平成27年4月1日より、心臓血管外科、呼吸器・乳腺外科、消化管・内分泌・小児外科、肝胆膵外科そして形成外科の**すべての5分野が大講座制として統合**され、現在円滑に運営されています。また支援する同門会も統合され、大組織となりました。上図の様に**平成28年度より**、初期研修ならびに研修終了後の専攻医(現在の修練医)がすべての臓器別分野を修練できる体制が正式にスタートします！**これにより医局の壁もなく、外科学会専門医を短期間(3~5年)で取得し、すみやかに専門分野での専門医が取得できやすくなりました！！**

宮崎大学医学の在学生ならびに宮崎県出身ながら他県の医学部に在学中の医学部生の皆さん！

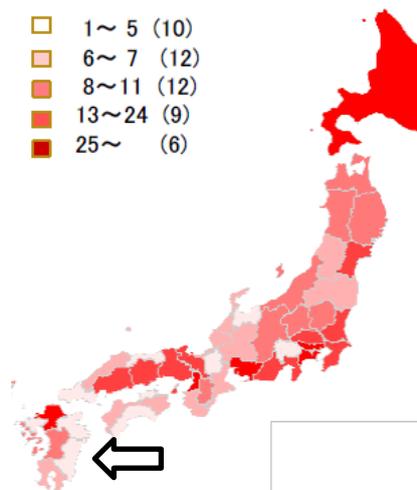
また現在、平成27年度国家試験を合格し県内で初期研修を行っているなかで外科に興味がある先生がた、または他県で初期研修していて宮崎県で外科医療を目指そうとしている先生方！

今、宮崎大学外科学講座での修練は非常にチャンスです！！下の図のように宮崎の外科医の数は少ないのが現状です。

やりがいを持って興味がある人は、いつでも相談してください！

私達は仲間となって宮崎の外科医療を支える皆さんをいつも待ち続けてます！

Come on, join us!! Let's together for Miyazaki!!



連絡先：宮崎大学医学部外科学講座

主任教授：中村都英（心臓血管外科）、七島篤志（肝胆膵外科）

各臓器別分野長：富田雅樹（呼吸器外科）

池田拓人、河野文彰、松久保真（消化管、内分泌、小児外科）

守永圭吾（形成外科）

上記の問い合わせと連絡先：外科学講座内 肝胆膵外科学 七島（ななしま）

宮崎県宮崎市清武町木原 5200

Tel：0985-85-2905（直通）

Fax：0985-85-3780

e-mail：a_nanashima@med.miyazaki-u.ac.jp